

広報用画像

作品画像A～G、
ポスター画像をご用意しています。
右記をご確認の上、
メールまたはFaxにてご連絡ください。

※確認事項

1. 画像は本展覧会紹介に限りご使用いただけます
2. ご使用の際は必ずキャプション(作家名《作品名》制作年 所蔵)を明記してください
3. 取材や会場撮影の際は事前にご連絡ください
4. 確認のため校正原稿をお送りください
5. 掲載日、放送日、掲出日が決まりました事前にお知らせください
6. 掲載後には恐れ入りますが、掲載誌(紙)、データ等をご恵贈ください

希望作品画像

媒体名

媒体種別(雑誌、web等)

貴社名

ご担当者名

ご連絡先

Tel:

Fax:

E-mail:

掲載、放送、掲出日

※読者プレゼント用招待券が必要な方

必要枚数: 枚

送付先ご住所

〒

お問い合わせ

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3F
TEL:048-827-3215 FAX:048-834-4327
E-mail:urawa-art-museum@city.saitama.lg.jp

<https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/>

※ 状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報はうらわ美術館公式ホームページでご確認ください。
※ うらわ美術館公式ホームページにお問い合わせフォーム等を掲載しています。あわせてご利用ください。



うらわ美術館開館25周年記念

笠間日動美術館コレクション フランス近代絵画の巨匠たち

URAWA ART MUSEUM 25TH ANNIVERSARY
KASAMA NICHIDO MUSEUM OF ART COLLECTION
MASTERS OF MODERN FRENCH PAINTINGS



ビエール＝オーギュスト・ルノワール《泉のそばの少女》1887年 笠間日動美術館蔵

休館日 月曜日(5月5日は開館)、5月7日(水)
開館時間 10:00-17:00、金曜日・土曜日は-20:00
(展示室への入場は閉館30分前まで)

主催 うらわ美術館
企画協力 日動美術財団、日動画廊
イベント協力 株式会社ジャパンディスプレイ

観覧料 一般 1,000(800)円 高大生 700(560)円 小中生 200(160)円
・()内は20名以上の団体料金
・障害者手帳をお持ちの方および付き添いの方1名は半額
・リピーター割引:観覧済の有料観覧券のご提示により、
団体料金(観覧日から1年以内、1名様、1回限り有効)

観覧無料期間 5月1日(木)は「さいたま市民の日」の取組でどなたでも無料



19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパでは次々と新しい美術の潮流が生まれました。パリには各地から芸術家が集まり、互いに刺激し合いながらそれぞれに独自の画風を追求していました。印象派のモネ、ルノワールにはじまり、後期印象派のセザンヌ、象徴主義のルドン、フォービズムのマ蒂斯、ルオー、エコール・ド・パリのシャガール、ユトリロ、藤田嗣治、そして20世紀を代表する芸術家ピカソなど――彼らの作品は、日本においても今なお絶大な人気を誇っています。本展覧会は、笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより、この時代を象徴する画家たちの作品を選びすぐり、17作家24タイトル約100点をご紹介します。さらに、うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションも織り交ぜて展示します。

出品作家 クロード・モネ、ピエール＝オーギュスト・ルノワール、ポール・セザンヌ、オディロン・ルドン、ピエール・ボナール、アンリ・マ蒂斯、アルベール・マルケ、ラウル・デュフィ、ジュール・パスキン、キース・ヴァン・ドンゲン、ジョルジュ・ルオー、パブロ・ピカソ、シャイム・スーチン、マルク・シャガール、モーリス・ユトリロ、マリー・ローランサン、藤田嗣治

構成 ○ 笠間日動美術館の西洋絵画コレクションより17作家24タイトル約100点
○ うらわ美術館の「本をめぐるアート」コレクションより本展関連作品＝タイトル＝点

見どころ

1 モネ、ルノワール、ピカソ、マ蒂斯 美術史に名を残す巨匠たちの作品が一堂に

笠間日動美術館(茨城県)の西洋絵画コレクションより、19～20世紀を代表する巨匠たちの作品を展示します。会場では作品とともに、笠間日動美術館館長・副館長が語る「思い出の作品」にまつわるエピソードも掲示してご紹介します。

2 うらわ美術館開館25周年記念でイベントも目白押し

画家の知られざる素顔に迫る「特別講演会」、専門的な解説で学べる「講座」、多くの人にとって分かりやすい解説を目指す催しなど、多彩なイベントをご用意しています。

3 アートを満喫！

おでかけがさらに充実するグッズやコラボメニューなども見逃せません。



展覧会グッズイメージ

関連イベント

特別講演会
「画家たちとの交流、作品との思い出」
本展覧会の開催を記念して、作品の所蔵元である笠間日動美術館の長谷川智恵子副館長に、画家やその家族たちとの交流エピソード、作品の思い出などをお話しいただきます。
講師 長谷川智恵子氏(日動画廊副社長)
日時 5月17日(土) 14時～16時
場所 浦和コミュニティセンター第15集会室(JR浦和駅東口より徒歩1分)
※受講無料、定員70人、当日先着順(13時半開場)

埼玉大学連携企画 特別公開講座

○ 展覧会解説「フランス近代絵画の巨匠たち」
開催準備のエピソードをふんだんに盛り込み、本展覧会の見どころに舞台裏から迫ります。
日時 5月24日(土) 14時～16時
講師 松原知子(うらわ美術館学芸員)

○ フランス近代絵画概論
本展覧会出品作家を中心に、近代フランス絵画史の流れを概観します。
日時 5月31日(土) 14時～16時
講師 加藤有希子(埼玉大学大学院人文社会科学部研究科准教授)

場所 浦和コミュニティセンター第13集会室(JR浦和駅東口より徒歩1分)
※受講無料、各回定員50人、当日先着順(13時半開場)

ギャラリー・トーク(約45分)
展示室内をめぐりながら、当館学芸員が展覧会や出品作品について解説します。
① 4月19日(土)14時～ ●開幕初日です。ぜひ取材にお越しください。
② 5月2日(金)18時～
③ 5月11日(日)14時～
場所 うらわ美術館展示室
※申込不要、当日の観覧券要

ゆっくり解説(約30分)
おすすめの絵について、ゆっくり話します。
① 4月25日(金曜日)14時～
② 5月14日(水曜日)14時～
場所 うらわ美術館C室
0円です。13時45分にうらわ美術館にきてください。30人まで受け付けます。
わからないことがあれば、うらわ美術館に連絡してください。

※受講無料、定員30人、当日先着順(13時45分開場)
※手話通訳付き
※透明インターフェイス『Raelclear』を用いた文字情報保障付き
●外国人をはじめ、高齢者や子ども、理解や聴こえに困難を抱える方などに配慮した、多くの人にとって分かりやすい解説を目指す取り組みです。

●その他、「子ども向け講座」や、「ちょっと差がつく美術展覧会の楽しみ方」を学ぶ講座やワークショップも開催予定です。開催日時等の詳細はお問い合わせください。

同時開催

ヴァルヤ・ラヴァター：
Warja Lavater
記号でめぐるおとぎ話
ギャラリーD／観覧無料

連携企画

同施設内のロイヤルパインズホテル浦和では、本展出品作から着想を得たコラボメニュー登場予定



※写真は前回の展覧会コラボスイーツです

次回展予告

ブラチスバからやってきた！
世界の絵本パレード
7月12日(土)～8月31日(日)



A ジョルジュ・ルオー《ピエロと小さな踊り子》制作年不明



B クロード・モネ《ヴェトゥイユ、水びたしの草原》1881年



C ピエール＝オーギュスト・ルノワール《泉のそばの少女》1887年



D アンリ・マ蒂斯《窓辺にすわる女》1919-20年頃



E マリー・ローランサン《ばら色の帽子の女》1929年頃



F ポール・セザンヌ《聖アントニウスの誘惑》1874年頃

※ A～Fは全て笠間日動美術館蔵



G アンリ・マ蒂斯、ピエール・ボナール、ジョルジュ・ルオー、マルク・シャガール、パブロ・ピカソ 他『ヴェルヴ』11-38号(全26冊) 1937-60年 うらわ美術館蔵